



学校だより

—教育目標—

ひとりひとりの特性を生かす
なかまとつながりあえる子どもを育てる

Tel 6381-0413 Fax 6381-0460

1月号

吹三小HP <http://www2.suita.ed.jp/school/es/03-suita3/>

新たに成長するための基礎を固める

校長 桂 樹 祐 治

年が明け、少し寒いですが穏やかな日が続いています。本年もよろしく願い申し上げます。

2学期の終業式で、いじめについての話をしました。『人は弱いものですから、深く考えもしないで陰口を言ってしまうことがあります。「これくらいはいいんじゃないか」とか「みんなも言っているから」と思っているなら、それはシンキングエラーです。本人に面と向かって言っていないだけでもダメです。もし、そんな他の人の悪口や陰口を聞いたらあなたはどうしますか。どのようにすれば弱い立場の人のことを考え、助けることができるのでしょうか。一つは勇気を持ってその悪口を止めることです。少なくとも一緒になって言うことはしない、できればその悪口を言っている人に言われた人の気持ちになって考えるようにしてみてください。人にはいろいろな面があります。どんな人にも良いところがあります。人の悪口を言わずに、人の良いところを見て、人と接する人になって欲しいと思います。来年こそは感染症も落ち着き、また、人が人を傷つけることのないような年になって欲しいです。』と伝えました。2学期にはいじめ予防授業も行っています。子どもたちもどうすれば、学校からいじめがなくなるか真剣に考えてくれました。そのことをこの3学期に実践して欲しいと思っています。



さて、今年は「寅（とら）年」です。この動物があてられている「〇〇年」を十二支と言いますが、実は植物が循環する様子を表しています。そして十二支には、それぞれに季節も割りあてられており、「寅」は春の始まりを表します。寅は十二支の3番目で、はじめの子（ねずみ）年が草木の新しい命が種の中で芽生えはじめ、次の丑（うし）年は種の中で育つがまだ伸びることができない様子を表します。ここまでが冬ということになります。寅年は春が来て根や茎が成長する時期で、草木が伸び始める状態だとされています。つまり寅年は、厳しい冬を越えて、芽が吹き始め、新たに成長するための基礎となる年ということになります。今年こそ、どうか平和で健康な社会になるように、もう一度、その基礎を固めるために頑張っていきたいと思っています。

いよいよ本日から1年間のまとめの3学期が始まりました。3学期はいままでの取組みが子ども達の学習や生活の中でしっかり定着しているかを見つめ直し、課題を明らかにし次に活かしていく大切な時期です。

先週より、新規感染者が急激に増え始め、感染症の第6波に入ったと言われており、大変に心配されますが、学校ではこれまで通り、「マスク」「手洗いや消毒」「密を避け、換気をする」などの取り組みを徹底してまいります。

子ども達が「家が好き、学校が好き、この町が好き」と笑顔で言えるように、また、保護者・地域の皆様に親しまれ、信頼される学校をめざし、教職員一同これからも努力してまいります。本年も、本校教育活動にご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

3学期 スタート!



